

2015年度は学内に於いては「車輪の再発明プロジェクト」（研究代表者：城一裕講師）に参加し、学生とともに主に映像メディアに関わる実践・ディスカッションを進めた。また、プロジェクト履修生、担当学生・研究生の作品制作の実践的な指導を行った。

学外での活動としては、点光源による影のプロジェクションを行うインスタレーションを発展させ、複数光源による多視点からの投影や、光源の立体的な移動、多色光源によるカラー影像の生成などを試みた作品制作やワークショップなどを行った。

## 学内での活動

### 1 車輪の再発明プロジェクト

プロジェクトの研究分担者として、授業および作品制作・展示に関わった。

「オープンスペース」（NTT ICC）では展示期間中に試行的作品二点「針穴をあけた紙を通したRGB光源による網点プロジェクション」「調整中」および「写植文字盤による多光源植字」（瀬川晃准教授との共作）を展示した。



調整中

学外での活動（展示）

1 『ミラノデザインウィーク2015』（ミラノ、4/14-19）

アイシン精機株式会社が主催する展示「Imagine New Days」にインスタレーション作品「invisibility」を出展した。  
本作品は2014年度より行った株式会社TRUNKとの共同研究の成果を発表する場となった。  
「invisibility」はミシンやトランスミッションなどアイシン精機のプロダクトをモチーフに、ロボットアームとLEDを使用した光と影のインスタレーションである。



invisibility

2 『動きのカガク』（21\_21 DESIGN SIGHT、6/19-9/27）

日用品と点光源を備えた鉄道模型を用いた光と影のインスタレーション「LOST#13」を制作・展示した。



LOST#13

3 『混浴温泉世界』（別府市内、7/18-9/27）

別府市内で最も古くからあるという今は使われていない地下街を会場にインスタレーションを制作・発表した。



『混浴温泉世界』

4 『メディア芸術祭 富山展』（富山市ガラス美術館ギャラリー他、10/8-10/25）

「10番目の感傷（点・線・面）」及び「loopScape」を展示した。

5 『LOST#13』（SIAFラボ、12/11-1/11）

「LOST#13」の再展示を行った。

6 『おおがきビエンナーレ』（ソフトピアジャパン、12/19-12/23）

浮遊・回転するモチーフと上下動する点光源によるインスタレーション「GIFT」を展示した。



7 『恵比寿映像祭』（日仏会館、2/11-2/20）

「10番目の感傷（点・線・面）」と同一モチーフを用い、光源を備えた電車を2台動かして再構成したインスタレーション「風景と映像」を出品。没入と俯瞰（一人称視点と三人称視点）に加え、二人称の視点をもたらすとともに、偶然とも必然ともとれる状況の現出を試みた。

8 『メディア芸術祭 青森展』（青森県立美術館、3/12-3/27）

「loopScape」を展示した。

LOST#13

学外での活動（講演、ワークショップ等）

1 「テクネ ワークショップ」（NHK、1/1 放映）

技法の観点から映像表現を考える番組『テクネ』の一環で行われたワークショップ。

「プロジェクション」をテーマにリアルタイムに映像を重ね合わせてフィクションを作る試みを参加者とともにやった。

2 「光と影のワークショップ」（女子美術大学、12/19）

『女子美染織コレクション展 Part5 KATAZOME』の関連イベントとして開催されたワークショップを行った。

実際に型染めに使われた型紙を用い、3色のLEDでパターンを投影した。複数の型紙を組み合わせて型染めでの使われ方とは違った表情を作り出した。

3 「うめきた未来ラボ」（グランフロント大阪、3/30~4/2）

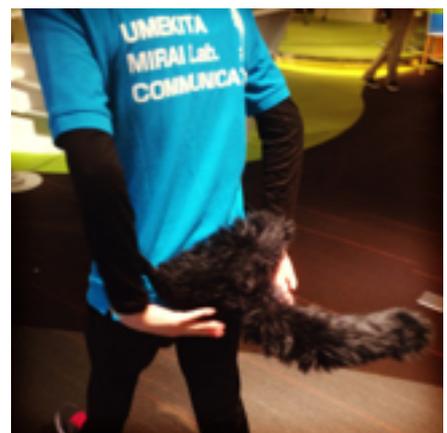
「シリフリン」（2009）を展示し、来場者に試着体験してもらうとともに、会場スタッフによるパレードを行った。



型染め用の型紙を使用したワークショップ



テクネ・ワークショップ



うめきた未来ラボ

---